

倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会（平成 27 年度：全体会）

日時 平成 28 年 2 月 2 日（火）午前 10 時～

場所 倉吉市役所 大会議室（本庁舎 3 階）

次 第

- 1 開会

- 2 会長あいさつ

- 3 報告事項 定住自立圏共生ビジョン関係事業の取組状況について（資料 2～4）

- 4 協議事項 新たな取組み「未婚・晩婚化の解消への取組みの推進」について（資料 5）

- 5 その他

- 6 閉会

（配布資料）

- 資料 1 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿
- 資料 2 定住自立圏共生ビジョン関係事業 26 年度決算・27 年度予算額
- 資料 3 定住自立圏共生ビジョン関係事業の取組成果
- 資料 4 定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート
- 資料 5 未婚・晩婚化の解消への取組みの推進について

倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿

平成28年2月2日現在

(順不同・敬称略)

役職	所属名	職名	氏名	備考
会長	鳥取看護大学・鳥取短期大学	理事長	山田 修平	市長が必要と認める者 (第3号委員)
副会長	倉吉商工会議所	専務理事	佐々木 敬宗	政策分野に係る者 (第1号委員)
	公益社団法人鳥取県中部医師会	会長	松田 隆	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取県介護支援専門員連絡協議会中部支部	副支部長	安岡 香里	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市保育園長会	園長	村岡 亜樹	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市学校教育審議会	会長	小谷 次雄	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市体育協会	会長	生田 正範	政策分野に係る者 (第1号委員)
	一般社団法人 鳥取中部観光推進機構	会長	岩崎 元孝	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取県中部地域公共交通協議会	委員	福永 慎一	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取中央農業協同組合	参事	藤原 治	政策分野に係る者 (第1号委員)
	NPO法人養生の郷	事務局	牧野 美穂子	政策分野に係る者 (第1号委員)
	リアルマック	代表	福井 恒美	政策分野に係る者 (第1号委員)
	一般社団法人 鳥取県ケーブルテレビ協議会 (日本海ケーブルネットワーク(株)倉吉放送センター)	センター長	太田 正樹	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市		谷本 八郎	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	三朝町		布広 覚	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	湯梨浜町		遠藤 公章	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	琴浦町		高塚 良平	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	北栄町		福井 利明	圏域の住民の代表者 (第2号委員)

鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン関係事業 平成26年度決算額一覧

(千円)

政策分野	協定項目	具体的な事業	H26ビジョンの事業費(決算額)							備考		
			圏域全体(当初の計画)	H26予算	決算額合計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町		北栄町	
医療	救急医療体制の充実	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業	13,978	11,535	11,535	6,191	717	1,499	1,632	1,496		
		病院群輪番制病院運営事業	8,312	8,454	8,454	4,295	527	1,290	1,128	1,214		
		鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業	事業完了	-	-	-	-	-	-	-	-	
福祉	認知症に係る支援体制の整備	認知症診断システム構築事業	100	0	0	0	0	0	0	0		
		タッチパネル整備活用事業	0	10	0	0	0	0	0	0		
		若年性認知症専用ダイヤル設置運営事業	1,000	60	0	0	0	0	0	0		
	子育て支援体制の整備及び充実	中部成年後見支援センター運営事業	3,000	3,001	3,002	1,169	442	373	513	505		
		病児・病後児保育事業	7,000	16,103	18,548	15,945	332	1,304	260	707		
教育	鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実	鳥取県中部子ども支援センター運営事業	16,500	7,573	7,573	3,468	465	1,292	1,268	1,080		
		鳥取県中部子ども支援センター移転事業	事業完了	-	-	-	-	0	-	-		
		鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業	480	0	0	0	0	0	0	0		
	体育施設の機能の維持及び強化	体育施設機能調査・活用検討事業	-	0	0	0	0	0	0	0		
		倉吉市宮陸上競技場整備事業	事業完	0	0	0	0	0	0	0		
		倉吉市宮陸上競技場維持管理事業	2,100	6,317	6,087	6,087	0	0	0	0		
	産業振興	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	2,152	2,020	1,939	672	486	531	131	119	
			観光商品の開発強化等による観光推進事業	63,000	75,259	72,298	40,413	6,238	5,298	6,500	13,849	
			観光情報発信・セールスプロモーション強化事業	21,000	56,797	42,580	3,258	32,925	5,468	929	0	
	その他	消費生活相談窓口の体制整備	中部消費生活センター運営事業	7,284	4,831	4,682	2,000	730	432	719	801	
消費生活に関する担当者研修及び啓発事業			3,100	688	622	422	200	0	0	0		
結びつきネットワークの強化	地域公共交通	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業	0	126	57	57	0	0	0	0		
		鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定事業	必要に応じ決定	1,256	1,779	1,264	0	515	0	0		
		鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験事業	事業完了	0	0	0	0	0	0	0		
	地産地消	地産地消の推進	(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業	50	48	0	0	0	0	0	0	
			圏域地産地消推進計画策定事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
			地産地消拡大事業	17,891	26,814	19,037	783	152	1,671	358	16,073	
	交流・移住	空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進	空き家情報の連携事業	0	3,504	0	0	0	0	0	0	
			田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業	500	1,590	528	144	0	0	384	0	
			移住情報の発信事業	500	9,262	2,600	2,242	58	49	0	251	
	その他	広報活動の連携による広域的な情報提供	中部圏域ケーブルテレビ活用研究会	100	25	0	0	0	0	0	0	
能力域のマネジメント	人材の育成等	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業	1,200	0	0	0	0	0	0	0		
		認知症専門スーパーバイザー設置活用事業	事業廃止	0	-	-	-	-	-	-	-	
		子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業	0	373	377	377	0	0	0	0	0	
		人事交流の実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	倉吉市、北栄町、琴浦町	
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置			164,870	221,391	187,420	81,946	42,043	17,048	12,867	33,516		
個別の施策分野(医療)における財政措置			22,290	19,989	19,989	10,486	1,244	2,789	2,760	2,710		
合計			187,160	241,380	207,409	92,432	43,287	19,837	15,627	36,226		

鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン関係事業 平成27年度予算額一覧

資料2

(千円)

政策分野	協定項目	具体的な事業	H27ビジョンの事業費(予算)						備考	
			圏域全体(当初の計画)	予算額合計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町		北栄町
医療	救急医療体制の充実	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業	13,710	11,535	6,202	575	1,997	1,360	1,401	
		病院群輪番制病院運営事業	8,454	8,454	4,253	586	1,406	1,121	1,088	
福祉	認知症に係る支援体制の整備	認知症診断システム(認知症クリティカルパス事業)事業	0	0	0	0	0	0	0	
		タッチパネル整備活用事業	25	10	10	0	0	0	0	
	子育て支援体制の整備及び充実	若年性認知症専用ダイヤル設置運営事業	1,000	60	60	0	0	0	0	
		中部成年後見支援センター運営事業	5,000	4,938	2,060	512	1,104	607	655	
		病児・病後児保育の活用	15,800	18,442	16,003	255	1,202	269	713	
教育	鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実	鳥取県中部子ども支援センター運営事業	7,873	7,940	3,614	496	1,335	1,359	1,136	
		鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業	250	0	0	0	0	0	0	
		体育施設の機能の維持及び強化	0	0	0	0	0	0	0	
産業振興	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	21,043	2,019	752	486	531	131	119	
		観光商品の開発強化・受入体制の充実等による観光推進事業	155,000	81,483	45,472	8,886	4,699	6,500	15,926	
		観光情報発信・セールスプロモーション強化事業	8,000	24,902	4,221	18,362	1,368	951	0	
	企業誘致の推進	八橋往來周辺の魅力創造・発信事業	0	0	0	0	0	0	0	
		圏域への企業誘致推進事業	162	0	0	0	0	0	0	
その他	消費生活相談窓口の体制整備	中部消費生活センター運営事業	8,000	4,899	2,157	742	435	703	862	
		消費生活に関する担当者研修及び啓発事業	1,763	770	518	252	0	0	0	
結びつきネットワークの強化	地域公共交通	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業	270	270	270	0	0	0	0	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定事業	協議会運営事業に計上	0	-	-	-	-	-	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携計画事業	必要に応じ決定	985	413	0	572	0	0	
	地産地消	地産地消の推進	中部圏域地産地消推進協議会設置・運営事業	48	48	48	0	0	0	0
圏域地産地消推進計画策定事業			100	0	0	0	0	0	0	
地産地消拡大事業			20,000	20,350	833	159	1,031	358	17,969	
交流・移住	空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進	空き家情報の連携事業	0	400	0	0	400	0	0	
		田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業	500	5,256	400	0	4,856	0	0	
		移住情報の発信事業	500	15,828	5,491	120	9,640	0	577	
その他	広報活動の連携による広域的な情報提供	中部圏域ケーブルテレビ活用研究会設置運営事業	20	25	25	0	0	0	0	
能力域のマネジメント	人材の育成・確保、圏域内市町の職員等の交流	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業	400	404	404	0	0	0	0	
		定住自立圏構想合同勉強会の開催事業	100	81	81	0	0	0	0	
		地方創生戦略勉強会の開催事業	100	83	83	0	0	0	0	
		人事交流の実施事業	0	0	0	0	0	0	0	倉吉市、北栄町、琴浦町
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置			311,025	246,908	138,280	30,286	27,263	13,001	38,078	
個別の施策分野(医療)における財政措置			22,164	19,989	10,455	1,161	3,403	2,481	2,489	
合計			333,189	266,897	148,735	31,447	30,666	15,482	40,567	

定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート

協定項目:救急医療体制の充実

＜ア.生活機能の強化－a.医療＞

事業名	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業							
内容	休日及び休日の夜間に発生する急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会及び鳥取県中部歯科医師会等と連携して休日急患診療体制を維持するとともに、感染性の高い急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して平日夜間の診療体制を確保します。また、初期救急医療体制の診療機能として必要な施設、設備等の整備に対する支援を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。 ・広報の企画及び周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。 ・広報の企画に協力し、周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	14,715	13,813	14,145	13,978	13,978	13,710	84,339
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	休日救急診療所の維持							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	6,191	717	1,499	1,632	1,496	-	11,535	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	6,202	1,997	575	1,401	1,360	-	11,535	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、休日救急診療所の運営費及び施設整備に必要な費用を負担します。 ・なお、運営費については、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。また、施設整備等に要する費用負担が発生する場合には、関係市町で協議します。 							
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 ・インフルエンザの流行に対する臨時的な休日急患診療所を開設 							
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 							
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 							
H25取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 							
H26取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 ・倉吉市と関係町は、休日における救急医療体制を維持するため、中部休日急患診療所の耐震診断調査に係る費用の一部を負担した。 							

協定項目:救急医療体制の充実

＜ア.生活機能の強化－a.医療＞

事業名	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業
H27取組 内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担する。 ・倉吉市と関係町は、休日における救急医療体制を維持するため、H26年度に実施した中部休日急患診療所の耐震診断調査に基づき、中部休日急患診療所耐震補強工事及び外壁塗装工事に係る費用の一部を負担する。 ・広域的に蔓延する可能性が高い感染力の強い疾患の発生時には、関係機関がその対応について早急に検討し対応していくこととする。

事業名	病院群輪番制病院運営事業							
内容	休日及び夜間における重症急病患者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して病院群輪番制方式による救急医療体制を維持します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。 ・広報の企画及び周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。 ・広報の企画に協力し、周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	8,312	8,312	8,312	8,312	8,312	8,454	50,014
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	病院群輪番制の維持							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	4,295	527	1,290	1,128	1,214	-	8,454	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	4,253	1,406	586	1,088	1,121	-	8,454	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。 							
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) 病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 							
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) 病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 							
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) 病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 							
H25取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) 病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 							

事業名	病院群輪番制病院運営事業
H26取組 内容(実績)	<p>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。</p> <p>8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</p> <p>※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</p> <p>病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</p>
H27取組 内容(予定)	<p>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担する。</p> <p>8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</p> <p>※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</p> <p>病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</p>

事業名 鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業								
内容		病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に対し、財政的な支援を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	79,864	0	0	0	0	79,864
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	支援の実施	—	→					
H26事業費(決算額:千円)		倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計
H27事業費(予算額:千円)		倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計
活用を想定する補助制度等(補助率等)		-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方		・倉吉市と関係町は、施設整備に必要な費用の一部を負担します。 なお、関係市町の負担額は、人口、総患者数等を勘案し、それぞれ事業費を負担します。						
H22取組内容(実績)	—							
H23取組内容(実績)	・倉吉市と関係町は、病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である鳥取県中部医師会立三朝温泉病院の耐震化整備に要する費用の一部を補助した。							
H24取組内容(実績)	—							
H25取組内容(実績)	—							
H26取組内容(実績)	—							

事業完了

事業完了

事業名	思春期の心と身体の健康教育事業							
内容	リプロダクティブ・ヘルス・ライツの概念に関する知識の普及・啓発について、小・中・高一貫した教育体制を構築します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・県と連携して事業の企画及び関係機関との連絡調整を行いません。 ・県との連携により圏域住民を対象とした啓発事業を行いません。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・県及び市と連携して事業の企画及び関係機関との連絡調整を行いません。 						
概算事業費	年度別	平成22～26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	-	300	300	300	300	300	1,200
実施期間	取組内容	平成27年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	啓発事業							
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は啓発事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は啓発事業に必要な費用を負担します。 							
H27取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・リプロダクティブ・ヘルス・ライツの概念に基づき、関係市町が、H28年度以降に取組む思春期の心と身体の健康教育事業について具体的な事業を協議する。 							

事業名	認知症診断システム(認知症クリティカルパス)事業の運用							
内容	行政によるタッチパネルを活用した認知症の簡易検査から医師の訪問と専門医療機関による認定検査までの認知症診断のシステムづくりを行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	医療機関と調整し、認知症クリティカルパスの普及啓発に努め、システムの構築を行うとともに、それを活用します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・医療機関との調整に参加するとともに、認知症クリティカルパスの普及啓発に努め、構築されたシステムを活用します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	500	100	100	100	0	800
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	先進地視察の実施		→					
	検討会の実施		→			→		
	システムの構築					→		
	システムの普及啓発						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、認知症診断システムの普及啓発に必要な費用を負担します。 ・関係町は、認知症診断システムの普及啓発に必要な費用を負担します。 							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	<p>認知症疾患センターについては、県の費用で設置されているところである。 医師不足により、医師による訪問は困難とのこと。 タッチパネルで認知症の疑いのある方を発見した場合、認知症疾患センターにつなげ、鑑別診断を行っていただき、専門医へ繋げるシステムはできている。 介護と医療の連携として、主治医から疾患センター又は専門医へ繋げるシステムが必要との意見あり。</p>							
H24取組内容(実績)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取組を行った。 9/3 中部医師会主催の主治医研修会において、 ・倉吉病院認知症疾患医療センターの事業説明 ・地域包括支援センターの事業説明 等で意見交換。 H25.3 認知症クリティカルパス検討会</p>							
H25取組内容(実績)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取り組んだ。 ・認知症クリティカルパスへの取り組み 認知症クリティカルパス導入検討会(7月1日) 認知症クリティカルパス実施説明会(9月26日) 中部管内で認知症クリティカルパスを施行(10月1日)</p>							
H26取組内容(実績)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取り組んだ。 ・認知症クリティカルパスへの取り組み 認知症クリティカルパス導入検討会(3月17日 アゼリアホール) ・認知症疾患センター連携会議を月1回開催。</p>							

事業名	認知症診断システム(認知症クリティカルパス)事業の運用
H27取組 内容(予定)	<ul style="list-style-type: none">・県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取り組む。・認知症クリティカルパスへの取り組み 認知症クリティカルパス導入検討会(3回) 認知症クリティカルパスからオレンジ手帳への移行説明会(2回)・認知症疾患センター連携会議を月1回開催。

事業名	タッチパネル整備活用事業							
内容	保有しているタッチパネル(5台)を一括管理するとともに、関係市町間で有効に活用します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・保有しているタッチパネルの市町間の利用調整を行うとともに、機器の維持管理を行います。 ・タッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市が管理しているタッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	2,520	0	0	0	25	2,545
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	タッチパネルの購入							
	タッチパネルの管理							
	タッチパネルの活用							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	10	0	0	0	0	-	10	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・タッチパネルの維持管理に必要な費用が発生したときは、関係市町で別途協議します。							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	H23.5.12 タッチパネル5台を倉吉市で整備。480,000円×5台×1.05=2,520,000円貸出要綱制定。倉吉市で管理し、1市4町で活用。							
	【タッチパネル活用指標】							
		H24.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル 検診受診者数	指標(%)				
		A	B	B/A*100				
	倉吉市	13,963	666	4.77				
	三朝町	2,318	0	0.00				
	湯梨浜町	4,676	100	2.14				
	琴浦町	5,852	283	4.84				
	北栄町	4,265	29	0.68				
	計	31,074	1,078	3.47				
H24取組内容(実績)	倉吉市で管理し、1市4町で活用。							
	【タッチパネル活用指標】							
		H25.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル 検診受診者数	指標(%)				
		A	B	B/A*100				
	倉吉市	14,336	625	4.36				
	三朝町	2,346	0	0.00				
	湯梨浜町	4,794	220	4.59				
	琴浦町	5,963	659	11.05				
	北栄町	4,413	11	0.25				
	計	31,852	1,515	4.76				

事業名		タッチパネル整備活用事業							
H25取組 内容(実績)		倉吉市で管理し、1市4町で活用。							
		【タッチパネル活用指標】							
			H26.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル 検診受診者数	指標(%)				
			A	B	B/A*100				
		倉吉市	14,696	723	4.92				
		三朝町	2,389	20	0.84				
		湯梨浜町	4,824	168	3.48				
		琴浦町	6,028	894	14.83				
		北栄町	4,536	42	0.93				
計	32,473	1,847	5.69						
H26取組 内容(実績)		倉吉市で管理し、1市4町で活用。							
		【タッチパネル活用指標】							
			H27.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル 検診受診者数	指標(%)				
			A	B	B/A*100				
		倉吉市	14,468	1,015	7.02				
		三朝町	2,456	65	2.65				
		湯梨浜町	5,088	108	2.12				
		琴浦町	6,139	808	13.16				
		北栄町	4,655	58	1.25				
計	32,806	2,054	6.26						
H27取組 内容(予定)		倉吉市で管理し、1市4町で活用。							

事業名	若年性認知症専用デイサービス設置運営事業							
内容	若年性認知症の人にふさわしい居場所づくりとして、倉吉市内で若年性認知症専用のデイサービスをモデル事業として1か所実施し、その効果を検証します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・若年性認知症専用デイサービスの先進地視察を行い、事業を実施する介護サービス事業者の選定、契約を行います。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・若年性認知症専用デイサービス事業を実施する介護サービス事業者の選定を行います。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	先進地視察・検討		→					
	デイサービスの設置						→	
	効果の検証						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	60	0	0	0	0	-	60	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	1市4町の担当で先進地視察。 日時 H23.12.1 場所 エスポワール出雲クリニック(島根県) 先進地では、若年性認知症を介護保険又は障害者自立支援法による対応ではなく、医療による対応を行っていた。 若年性認知症の実態が把握できていないということがあった。県の事業で、アンケート等による実態調査が、23年度に実施中。今後、この報告を待って、検討することとした。							
H24取組内容(実績)	若年性認知症の実態が把握できていないということがあった。県の事業で、アンケート等による実態調査を23年度に実施。今後、この報告を待って、検討することとした。 ・若年性認知症の相談窓口所の設置を検討。 ・若年性認知症者の居場所をモデル的に県内に設置を検討。							
H25取組内容(実績)	・若年性認知症の人の実態調査を実施。 【県事業として実施】 ・若年性認知症の相談窓口が県内に1か所(米子市)設置されることになった。 ・若年性認知症者の居場所として、モデル的に県内東・中・西部に1か所ずつ設置されることになった。							
H26取組内容(実績)	・オレンジカフェ、にっこりの会の運営への参画及び若年性認知症の人の支援。 【県事業として実施】 ・若年性認知症の相談窓口を米子市に1か所設置された。 ・若年性認知症の人の居場所(オレンジカフェ、にっこりの会)を、県内東・中・西部に1か所ずつ設置された。							

事業名	若年性認知症専用デイサービス設置運営事業
H27取組 内容(予定)	・オレンジカフェ、にっこりの会の運営への参画及び若年性認知症の人の支援。

事業名	中部成年後見支援センター運営事業							
内容	認知症高齢者等の権利擁護並びに成年後見制度に関連した事案の相談、法人後見を含めた支援活動、広報啓発活動業務を外部法人へ委託します。 外部法人において、中部成年後見支援センターを設置し、同センターを核として圏域の支援機関と連携を密にし、相談事例に迅速かつ適切に対応し、認知症高齢者等の権利擁護を実施します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 中部成年後見支援センターの相談体制の機能充実、成年後見制度の普及啓発等、権利擁護に関する支援を推進させる為に必要な支援を行います。 事業に必要とされる経費の支出を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 中部成年後見支援センターの運営に必要な支援を行います。 事業に必要とされる経費の応分を負担します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)				3,000	3,000	5,000	6,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	成年後見センターの運営(維持)							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	1,169	442	373	513	505	-	3,002	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	2,060	512	1,104	670	654	-	5,000	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市と関係町は、センター運営に必要な費用の一部を負担します。なお、関係町の負担額は、均等割及び人口割並びに実績割で按分することとし、各年度の負担額はその都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	1市4町及び成年後見ネットワークと「成年後見支援センター」設置に向けて意見交換。 H23.10.25 第1回意見交換 H24.2.6 第2回意見交換 H24.3.2 第3回意見交換							
H24取組内容(実績)	1市4町及び成年後見ネットワークと「成年後見支援センター」設置に向けて協議。 H24.4.24 第1回意見交換、H24.5.28 第2回意見交換、H24.6.27 第3回意見交換、H24.7.12 副市町長会議 H24.7.26 第4回意見交換、H24.11.6 第5回意見交換、H24.11.26 副市町長会議 (成年後見支援センター設置に係る予算、定住ビジョンへ成年後見支援センターを追加)							
H25取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> 中部成年後見支援センターの開所(4月1日、成年後見ネットワーク倉吉へ委託) 同センターにおいて、成年後見事務事業、成年後見制度に関する相談事業・ネットワーク事業・啓発・研修事業を行った。 平成25年度実績(相談件数 880件、法人後見受任件数 17件、研修・会議等実施件数 95件) 成年後見支援センター運営に係る1市4町意見交換会(10月3日、倉吉市役所) 認知症支援体制整備に係る1市4町担当者会議(11月19日、倉吉市役所) 							
H26取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> 中部成年後見支援センターにおいて、成年後見事務事業、成年後見制度に関する相談事業・ネットワーク事業・啓発・研修事業を行った。 平成26年度実績(相談件数 235件、法人後見受任件数 18件、研修・会議等実施件数 51件) 運営適正化委員会(4月24日、10月16日、11月25日、12月19日、2月26日、3月26日) 成年後見実務者研修会(8月21日・26日、倉吉市上灘公民館) 中部成年後見支援センター運営等に係る1市4町担当課長打ち合わせ会(10月16日、倉吉合同事務所) (今後の権利擁護に対する支援体制について、同センター委託料について) 							
H27取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 中部成年後見支援センターにおいて、成年後見事務事業、成年後見制度に関する相談事業・ネットワーク事業・啓発・研修事業を行う。 成年後見制度に係る関係機関連絡会(4月10日 倉吉市役所) 運営適正化委員会6回開催 成年後見実務者研修会(8月に2回開催、倉吉市上灘公民館) 							

事業名		病児・病後児保育の活用						
内容	現在実施している倉吉市の病児・病後児保育(病児保育は4町、病後児保育は琴浦町を除く3町)を関係市町で利用します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育事業を委託により実施します。 ・市民に事業の広報を行い、事業の紹介をします。 ・運営費の一部を負担します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・町民に事業の広報を行い、事業の紹介をします。 ・運営費の一部を負担します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	7,000	7,000+改修費補助	7,000	7,000	7,000	15,800	50,800+改修費補助
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	実施事業所の選定		→					
	実施事業所の改修		→					
	病児保育の実施					→		
	病後児保育の実施					→		
	病児・病後児保育の運営						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	15,945	332	1,304	260	707	-	18,548	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	16,003	255	1,202	269	713	-	18,442	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	運営費:保育対策等促進事業費補助金(2/3)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・費用の負担は、各市町の対象施設の入所人数及び利用人数で按分し、その都度、協議の上決定します。							
H22取組内容(実績)	・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ426人。(利用は琴浦町を除く)							
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育室を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ523人。(利用は琴浦町を除く) ・病児保育を、鳥取県立厚生病院地域医療連携棟1階を開設場所として、12月より設計を行い2月より着工。 							
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ420人。(利用は琴浦町を除く) ・病児保育室(きらきら園)は、5月に完成。保育事業は公募にて(福)敬仁会に委託。 ・7月5日より開所。(1市4町の利用)利用者のべ137人。 							
H25取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。(利用は琴浦町を除く) 利用者のべ388人 ・病児保育室(きらきら園)を(福)敬仁会に委託し実施。 利用者のべ人数318人 							
H26取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。(利用は琴浦町を除く) 利用者のべ394人 ・病児保育室(きらきら園)を(福)敬仁会に委託し実施。 利用者のべ398人 							
H27取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。(利用は琴浦町を除く) ・病児保育室(きらきら園)を(福)敬仁会に委託し実施。 							

事業名	休日保育の活用							
内容	現在実施している倉吉市の休日保育を、琴浦町を除く3町が利用します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・休日保育事業を委託により実施します。 ・市民に事業の広報を行い、事業所の紹介をします。 ・運営費の一部を負担します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・町民に事業の広報を行い、事業所の紹介をします。 ・運営費の一部を負担します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,600	8,100
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	休日保育の運営							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	1,799	15	115	0	131	-	2,060	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	530	16	90	0	121	-	757	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	保育対策等促進事業費補助金(2/3)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	各自治体の対象施設の入所人数及び利用人数で按分(その都度、協議)							
H22取組内容(実績)	・三朝町、北栄町は7月より、琴浦町は10月より、湯梨浜町は11月より実施。利用者のべ94人。							
H23取組内容(実績)	1市4町で実施。利用者のべ184人。							
H24取組内容(実績)	1市4町で実施。4町が倉吉市に委託し、「ババール園」にて運営している。 ●利用可能時間 日曜日・祝日の午前7時～午後8時 ●利用料金 2,500円/日 利用者延べ232人(保護者のニーズはかなり高い)。							
H25取組内容(実績)	1市4町で実施。4町が倉吉市に委託し、「ババール園」にて運営している。 ●利用可能時間 日曜日・祝日の午前7時～午後8時 ●利用料金 2,500円/日 利用者延べ327人(保護者のニーズはかなり高い)。							
H26取組内容(実績)	1市3町(琴浦町を除く)で実施。3町が倉吉市に委託し、「ババール園」にて運営している。 ●利用可能時間 日曜日・祝日の午前7時～午後8時 ●利用料金 2,500円/日 利用者延べ357人(保護者のニーズはかなり高い)。							
H27取組内容(予定)	1市3町(琴浦町を除く)で実施。3町が倉吉市に委託し、「ババール園」にて運営している。 ●利用可能時間 日曜日・祝日の午前7時～午後8時 ●利用料金 2,500円/日							

事業名		子育て支援事業の充実及び連携						
内容	子育て支援事業について情報交換し、連携を図ります。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・情報交換の為の会議を開催します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・情報交換の為の会議を開催します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	情報交換							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—							
H22取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計2回開催)							
H23取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計4回開催)							
H24取組内容(実績)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計2回開催)							
H25取組内容(実績)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行う。(計2回開催)							
H26取組内容(実績)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行う。(計3回)							
H27取組内容(予定)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行う。							

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア. 生活機能の強化 - c. 教育＞

事業名	鳥取県中部子ども支援センター運営事業							
内容	鳥取県中部子ども支援センターを維持し、引き続き不登校の児童及び生徒に対する支援を継続するとともに、個々の段階に応じた学習支援、体験学習等の支援を行います。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談体制を充実し、未成年者に対する相談機能を拡充させることで、相談者と各支援機関を繋ぐ役割を担っていきます。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部子ども支援センターの運営を行います。 ・市民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部子ども支援センターの運営に協力します。 ・町民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	8,342	8,342	12,500	12,500	16,500	7,873	66,057
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	不登校の児童・生徒の相談対応等							
	不登校の生徒(高校生)の相談対応等							
	未成年者の相談対応等							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	3,468	465	1,292	1,268	1,080	-	7,573	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	3,614	496	1,335	1,359	1,136	-	7,940	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県不登校等児童生徒支援施設運営補助金(1/3)→平成23年度で打ち切り							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、鳥取県中部子ども支援センターの運営費を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の在籍児童数及び生徒数で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談機能を拡充した後の事業費負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。							
H22取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%							
H23取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%							
H24取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】5【中】9【高】0【合計】14 ○相談状況 ①電話相談数【小】187【中】219【高】16【その他】15【合計】437 ②来所相談数【小】71【中】120【高】8【合計】199 ③訪問相談数【小】47【中】13【高】0【合計】60 ④家庭訪問数【小】13【中】42【高】0【合計】55 ⑤支援会議数【小】35【中】20【高】0【合計】55 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%							

事業名	鳥取県中部子ども支援センター運営事業
H25取組 内容(実績)	○通級児童生徒数 【小】5【中】16【高】0【合計】21 ○相談状況 ①電話相談数 【小】182【中】213【高】13【合計】408 ②来所相談数 【小】 78【中】114【高】 5【合計】197 ③訪問相談数 【小】 27【中】 8【高】 0【合計】 35 ④家庭訪問数 【小】 7【中】 46【高】 0【合計】 53 ⑤支援会議数 【小】 22【中】 9【高】 0【合計】 31 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%
H26取組 内容(実績)	○通級児童生徒数 【小】5【中】16【高】0【合計】21 ○相談状況 ①電話相談数 【小】183【中】223【高】18【合計】424 ②来所相談数 【小】 59【中】120【高】 7【合計】186 ③訪問相談数 【小】 24【中】 5【高】 0【合計】 29 ④家庭訪問数 【小】 11【中】 12【高】 0【合計】 23 ⑤支援会議数 【小】 59【中】 12【高】 0【合計】 71 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%
H27取組 内容(予定)	○主な業務 ・通級児童生徒の学校復帰へ向けた指導・支援及び学力補充 ・相談活動 ・学校訪問 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2% 今後も連携を強化していく予定。

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア.生活機能の強化 - c.教育＞

事業名 鳥取県中部子ども支援センター移転事業							
内容	圏域全体で鳥取県中部子ども支援センターを利用するため、倉吉市立河北中学校が旧倉吉産業高等学校の跡地に移転することに伴い、現在、旧倉吉産業高等学校の跡地で運営している当該センターの移転を計画し、必要な整備を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部子ども支援センターの移転を計画し、必要な整備を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部子ども支援センターの移転に必要な協力及び調整を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	改修費	0	0	改修費
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移転計画の策定		→				
	移転計画に基づく整備			→			
	移転の実施			→			
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
							0
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
							0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部子ども支援センターの移転整備に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	○移転先の検討						
H23取組内容(実績)	○移転先の検討						
H24取組内容(実績)	○改修工事完了						
H25取組内容(実績)	○移転完了						
H26取組内容(実績)	事業完了						
H27取組内容(予定)							

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア. 生活機能の強化 - c. 教育＞

事業名 鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業								
内容	現在の鳥取県中部子ども支援センターの機能を段階的に拡充し、いじめ等の人間関係についての相談対応、受入等を行うため、中部圏域の実情に合った当該センターの職員体制、拡充する機能の内容について、具体的な研究及び検討を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会の設置及び運営並びに先進地の視察を行い、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・検討会の検討等を踏まえ、鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画を作成します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会及び先進地視察に参加し、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画の作成に必要な協力を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	480	480	480	480	250	2,170
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	検討会の設置及び運営						→	
	先進地視察の実施						→	
	関係機関との協議及び調整						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、検討会の設置及び運営に必要な費用と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 							
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数 【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数 【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数 【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数 【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数 【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名 							
	H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数 【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数 【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数 【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数 【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数 【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名、指導員補助2名(ふるさと雇用) 						
H24取組内容(実績)		<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】5【中】9【高】0【合計】14 ○相談状況 ①電話相談数 【小】187【中】219【高】16【その他】15【合計】437 ②来所相談数 【小】71【中】120【高】8【合計】199 ③訪問相談数 【小】47【中】13【高】0【合計】60 ④家庭訪問数 【小】13【中】42【高】0【合計】55 ⑤支援会議数 【小】35【中】20【高】0【合計】55 ○職員体制 センター長1名、指導員2名 						

事業名	鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業
H25取組 内容(実績)	○通級児童生徒数 【小】5【中】16【高】0【合計】21 ○相談状況 ①電話相談数 【小】182【中】213【高】13【合計】408 ②来所相談数 【小】 78【中】114【高】 5【合計】197 ③訪問相談数 【小】 27【中】 8【高】 0【合計】 35 ④家庭訪問数 【小】 7【中】 46【高】 0【合計】 53 ⑤支援会議数 【小】 22【中】 9【高】 0【合計】 31 ○職員体制 センター長1名, 指導員2名
H26取組 内容(実績)	○通級児童生徒数 【小】5【中】16【高】0【合計】21 ○相談状況 ①電話相談数 【小】183【中】223【高】18【合計】424 ②来所相談数 【小】 59【中】120【高】 7【合計】186 ③訪問相談数 【小】 24【中】 5【高】 0【合計】 29 ④家庭訪問数 【小】 11【中】 12【高】 0【合計】 23 ⑤支援会議数 【小】 59【中】 12【高】 0【合計】 71 ○職員体制 センター長1名, 指導員2名
H27取組 内容(予定)	○主な業務 ・通級児童生徒への指導・支援 ・相談活動 ・学校訪問 ○職員体制 センター長1名, 指導員2名

事業名	体育施設機能調査・活用検討事業							
内容	圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などを調査し、大会の開催、誘致など体育施設の利活用策を検討します							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などの調査をはじめ、大会開催、誘致などに必要な体育施設、宿泊施設、交通網等の調査を行い、大会の開催、誘致などの利活用策を検討します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が行う調査、検討に協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	調査内容の検討		→					
	調査の実施			→				
	活用策の検討						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	①市営体育センターの耐震調査を実施。なお、当初予定していた倉吉スポーツセンター及び体育館の耐震調査については新耐震基準を満たしていたため実施しなかった。 ②大会誘致に向けた体育施設、宿泊施設、交通網等調査は実施なし							
H24取組内容(実績)	担当者会議の開催 年4回 大会の開催、誘致など観光部署と宿泊施設と連携を図り、利活用にかかる検討を行った。							
H25取組内容(実績)	担当者会議 年4回 ・各市町の体育施設の減免基準について情報交換 ・次期定住自立圏共生ビジョンの検討について意見交換							
H26取組内容(実績)	担当者会議 年2回の開催 ・陸上競技場の駐車スペースについて意見交換							
H27取組内容(予定)	担当者会議 年2回の開催予定							

事業名	倉吉市営陸上競技場整備事業						
内容	圏域全体で利用している倉吉市営陸上競技場の第3種公認を維持するため、全天候舗装等の必要な改修を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・第3種公認の維持に必要な改修工事を実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市営陸上競技場の工事中は、他の施設を利用するなど必要な協力を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	384,000	2,000	2,000	0	388,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	改修内容の検討		→				
	設計監理		→				
	工事施工				→		
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	社会資本整備総合交付金(都市公園安全・安心対策緊急支援事業)(1/2)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、第3種公認の維持に係る改修工事に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	陸上競技場の全天候舗装材の改修と困障工事及び駐車場不足を解消するための駐車場整備を行った。						
H24取組内容(実績)	陸上競技場の補完施設として補助競技場(110m×4レーン)、水路改修及び観覧席の改修を行った。						
H25取組内容(実績)	事業完了						
H26取組内容(実績)	-						

事業名 倉吉市営陸上競技場維持管理事業								
内容	圏域全体での倉吉市営陸上競技場の利用促進を図るため、当該競技場の安全点検、補修、清掃などの施設管理を適切に行います。 また、第3種公認の維持に必要な整備を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・安全・安心して利用できる環境を整備するため、施設の維持管理を適切に行います。 また、第3種公認の維持に必要な整備を行います。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・大会参加、練習などの利用促進に協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	1,000	11,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	維持管理						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	6,087	0	0	0	0	0	6,087	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	66,997	0	0	0	0	0	66,997	
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、施設の維持管理に必要な費用を負担します。							
H22取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。							
H23取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。							
H24取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。							
H25取組内容(実績)	・施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。 ・施設備品の充実のため、新たにハードル80台を整備するとともに不調となっていたデジタル風速計の修繕を行った。							
H26取組内容(実績)	・施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行う。 ・駐車場管渠工事の設計を実施する。							
H27取組内容(予定)	・施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行う。 ・H25年度に整備したハードルの台車を整備する。 ・駐車場管渠工事の施工を実施する。							

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業							
内容	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会が主体的に情報発信、セールスプロモーション、着地型観光商品の開発、ネットワーク化による滞在型広域観光等の広域観光事業を実施できる体制を整備するため、必要な人的又は財政的な支援の充実を図ります。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	2,152	2,152	2,152	2,152	2,152	21,043	31,803
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	支援の実施							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	672	486	531	131	119	-	1,939	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	752	486	531	131	119	-	2,019	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<p>・倉吉市と関係市町は、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援に必要な費用を負担します。</p> <p>なお、現在の関係市町の負担割合は、基本額に総事業費の不足額を人口割で上乗せしていますが、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援の充実を図るために必要な事業費とその負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。(上記の概算事業費は、協議会への市町負担金と広域連合からの業務委託料の合算額を示しています。)</p>							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	<p>観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行った。</p> <p>○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金</p>							
H24取組内容(実績)	<p>観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行った。</p> <p>○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金</p>							
H25取組内容(実績)	<p>観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行う。</p> <p>○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金</p>							
H26取組内容(実績)	<p>観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に財政的な支援を行う。(協議会は民間団体として平成26年度から独立したため人的な支援は終了)</p> <p>○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金</p>							
H27取組内容(予定)	<p>観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に財政的な支援を行う。(協議会は民間団体として平成27年度から独立したため人的な支援は終了)</p> <p>○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金</p>							

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア.生活機能の強化－d.産業振興＞

事業名	観光商品の開発強化・受入体制の充実等による観光推進事業							
内容	各市町において、「癒し」をテーマとした着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメ・サブカルチャーなどを生かした観光商品の開発強化及び既存の観光地・施設等のインバウンドを含めた受け入れ態勢の充実等により、観光事業全体の充実を図ります。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・着地型・滞在型観光商品、B級グルメ、サブカルチャーなどを生かした観光商品の開発強化及び既存の観光地・施設等のインバウンドを含めた受け入れ態勢の充実等により、観光事業全体の充実を図ります。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・着地型・滞在型観光商品、B級グルメ、サブカルチャーなどを生かした観光商品の開発強化及び既存の観光地・施設等のインバウンドを含めた受け入れ態勢の充実等により、観光事業全体の充実を図ります。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	109,750	120,000	63,000	63,000	63,000	155,000	573,750
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	観光商品の開発等							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	40,413	6,238	5,298	6,500	13,849	-	72,298	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	45,472	8,886	4,699	6,500	15,926	-	81,483	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の観光事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の観光事業に必要な費用を負担します。 							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ○谷口ジロー原画展 3,957(2,957) 特定財源(県1,000) ○倉吉駅完成記念イベント補助金 4,500(4,500)							
H24取組内容(実績)	【倉吉市】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆倉吉市観光・MICE推進事業14,734(緊急雇用) ◆まんが王国とっとり観光客受入業務委託料1,000 ◆北原照久コレクション特別展示開催補助金1,400 ◆地域観光プロデューサー事業4,580(緊急雇用) ◆EVカー活用観光推進事業3,146(緊急雇用) ◆53代横綱琴桜資料展示事業委託料6,429(緊急雇用) ◆53代横綱琴桜資料展示事業委託料2,499 ◆関金温泉活性化補助金500 【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行った。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業86 ◆観光地振興地域交付金2,679 ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝390 ◆観光協会観光客誘致宣伝費6,702 【湯梨浜町】 ◆観光まちづくり支援事業(町観光協会委託料) 5,490 町内の地域資源を活用したアイスプロジェクト推進や梨パイの販売など、町内事業者等の連携に積極的に取り組み、町観光振興の機運を高めることができた。 ◆着地型観光プラン促進事業 447 湯梨浜町観光ビジョンの柱として掲げる着地型観光商品造成に関し、円滑な実施・運営の支援を行った。(観光客の受入準備に要する人員について、その経費を支援。今滝「滝床料理」運営業務) 【北栄町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆北栄町観光協会補助金4,000 ◆観光客満足度向上事業委託料2,737(緊急雇用)							

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア.生活機能の強化 - d.産業振興＞

事業名	観光商品の開発強化・受入体制の充実等による観光推進事業
H25取組 内容(実績)	<p>【倉吉市】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆くらし観光・MICE協会運営費補助金18,991◆倉吉市観光・MICE推進事業委託料5,702 ◆53代横綱琴桜資料展示事業5,346◆観光案内アプリケーション作成委託料988 ◆湯中運動リーダー養成業務委託料1,176◆EVカー運行支援事業費補助金1,000 ◆がんばる観光地支援事業費補助金666◆関金温泉活性化補助金500◆関金温泉グランドデザイン策定補助金3,140</p> <p>【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業88 ◆現代湯治推進事業費 2,250 ◆誘客キャンペーン支援事業補助金 2,198 ◆多目的展示施設「弦展」開催 1,036</p> <p>【湯梨浜町】 ◆観光まちづくり支援事業(町観光協会委託料) 6,015 ・観光コーディネーターの雇用 ・観光協会の事務局運営 ・地域資源を活用した新たな観光メニューの企画プランニング及び観光メニューの維持・推進 ・観光関連分野の連携強化のための関係団体との連絡調整</p> <p>【北栄町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆北栄町観光協会補助金5,320 ◆巨大迷路管理運営委託料5,885</p>
H26取組 内容(実績)	<p>【倉吉市】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆くらし観光・MICE協会運営費補助金19,438◆倉吉市観光・MICE推進事業委託料7,366 ◆パンフレット等印刷製本費492◆歴史まんが原画作成委託料273 ◆53代横綱琴桜資料展示事業5,464◆EVカー運行支援事業費補助金1,000 ◆がんばる観光地支援事業費補助金1,000◆関金温泉活性化補助金500◆関金温泉グランドデザイン推進補助金4,880</p> <p>【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆キュリー祭681 ◆国内交流事業99 ◆現代湯治推進事業費1,788 ◆地域おこし協力隊活動費3,670</p> <p>【琴浦町】 観光協会への委託により観光情報発信の充実を図る。 マスコミ、旅行エージェント、観光商品等を活用した情報発信を行う。 ◆観光協会情報発信業務委託料 6,500</p> <p>【北栄町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆北栄町観光協会補助金6,341 ◆巨大迷路管理運営委託料7,508</p> <p>【湯梨浜町】 ◆観光協会事業(湯梨浜アイスプロジェクト、観光ガイド、観光商品拡充)1,524 ◆スッポン養殖補助 624 ◆ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはま 3,150</p>
H27取組 内容(予定)	<p>【倉吉市】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆倉吉観光マウス協会運営費補助金29,355◆パンフレット等印刷製本費616 ◆53代横綱琴桜資料展示事業6,503◆EVカー運行支援事業費補助金1,000 ◆関金温泉活性化補助金500◆関金温泉グランドデザイン推進補助金7,498</p> <p>【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業364 ◆現代湯治推進事業費2,545 ◆地域おこし協力隊活動費 3,977</p> <p>【琴浦町】 観光協会への委託により観光情報発信の充実を図る。 マスコミ、旅行エージェント、観光商品等を活用した情報発信を行う。 ◆観光協会情報発信業務委託料 6,500</p> <p>【北栄町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ◆北栄町観光協会補助金8,589 ◆巨大迷路管理運営委託料7,337</p> <p>【湯梨浜町】 ◆観光協会事業(湯梨浜アイスプロジェクト、観光ガイド、観光商品拡充)1,639 ◆ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはま 3,060</p>

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名		観光情報発信・セールスプロモーション強化事業						
内容	各市町において、観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	25,871	30,000	21,000	21,000	21,000	8,000	126,871
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	情報発信等の強化							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	3,258	32,925	5,468	929	0	-		42,580
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	4,221	18,362	1,368	951	0	-		24,902
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の事業に必要な費用を負担します。 							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。 ○アテナ活用事業 2,229(2,229) ○倉吉市観光パンフレット:韓国語・中国語パンフ 5,413(5,413) ○蒜山エリア看板設置事業:中部温泉地・白壁土蔵群案内 5,436(5,436) ○セールスプロモーション強化事業:観光DVD作成、大阪駅広告、大阪市バス広告他 8,691(8,691) ○くらよしノベルティ作成 942(942)							
H24取組内容(実績)	特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。 【倉吉市】 ◆観光情報発信業務委託料3,224 ◆パンフレット等印刷製本費4,167 【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行った。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業86 ◆観光地振興地域交付金2,679 ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝390 ◆観光協会観光客誘致宣伝費6,702 【湯梨浜町】 観光資源をPRすることにより、観光客の誘致を図った。 ◆各種媒体観光宣伝広告費 415 【琴浦町】 ◆パンフレット等印刷製本費 1,993 【北栄町】 コナン通りに観光案内所を設置し、観光案内及び観光客への便宜提供、情報発信を行った。 ◆観光案内窓口事業委託料3,685(緊急雇用)							

事業名	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業
H25取組 内容(実績)	<p>特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。</p> <p>【倉吉市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光情報発信業務委託料1,538 ◆パンフレット等印刷製本費2,301 <p>【三朝町】</p> <p>観光協会・旅館組合と連携して、情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝245 ◆開湯850年記念事業8,341 ◆観光協会観光客誘致宣伝費7,571 ◆第51回全国女流アマ囲碁対抗戦倉吉大会 500 ◆観光地振興地域交付金 2,611 ◆印刷製本費 236 <p>【湯梨浜町】</p> <p>観光資源をPRすることにより、観光客の誘致を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆各種媒体観光宣伝広告費 321 <p>【琴浦町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆パンフレット等印刷製本費 1,312 <p>【北栄町】</p> <p>ホームページ等を活用し、観光情報及び地域の情報・イベント等の情報発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光情報発信事業委託料2,686(緊急雇用)
H26取組 内容(実績)	<p>特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図る。</p> <p>【倉吉市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光情報発信業務委託料1,599 ◆パンフレット等印刷製本費1,659 <p>【三朝町】</p> <p>観光協会・旅館組合と連携して、情報発信及びセールスプロモーションの強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝164 ◆開湯850年記念事業21,891 ◆観光協会観光客誘致宣伝費8,235 ◆観光地振興地域交付金2,635 <p>【湯梨浜町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光宣伝広告 371 ◆観光客誘致宣伝PR 75 ◆町観光パンフレット印刷 917 ◆町特産品PR 211 ◆旅館組合補助金(集客対策事業) 584 ◆キングカメハメハフェスティバル事業 3,310 <p>【琴浦町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆パンフレット等印刷製本費 929
H27取組 内容(予定)	<p>【倉吉市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光情報発信業務委託料1,599 ◆パンフレット等印刷製本費2,622 <p>【三朝町】</p> <p>観光協会・旅館組合と連携して、情報発信及びセールスプロモーションの強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝 229 ◆開湯850年記念事業6,460 ◆観光協会観光客誘致宣伝費9,084 ◆観光地振興地域交付金 2,589 <p>【湯梨浜町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆観光宣伝広告 365 ◆観光客誘致宣伝PR 100 ◆町特産品PR 378 ◆旅館組合補助金(集客対策事業) 525 <p>【琴浦町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆パンフレット等印刷製本費 951

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	八橋往来周辺の魅力創造・発信事業						
内容	<p>八橋往来は、旧吾国を中心であつた吾吉と八橋を結ぶ奈良時代からの街道で、200年程前には、伊能忠敬もこの街道を歩いて測量を行ったと伝えられ、現在でも、この街道の名残は倉吉市と琴浦町の一部に風情ある風景として懐かしさをしのばせており、国の夢街道モデル地区にも認定されている。</p> <p>この八橋往来と呼ばれる街道跡とその周辺に現在も残る津田候殿様街道、斉尾廃寺跡、大高野官衙遺跡、伯耆国府跡、白壁土蔵群などの歴史的遺産と、そこに伝わる文化を観光資源として認識し、これらについて調査研究を行い、それを生かした新たな観光商品としてイベントを実施するなど、その魅力を最大限に引き出す取り組みを推進し、もって観光客の誘客に上る圏域全体の活性化を図る。</p>						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・倉吉市に残る八橋往来のルートや周辺資源の研究・開発を行い、それを元にしたイベントなどの観光商品を開発し、もって観光客の誘客を推進し、圏域全体の活性化を図る。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・各町に残る八橋往来のルートや周辺資源の研究・開発を行い、それを元にしたイベントなどの観光商品を開発し、もって観光客の誘客を推進し、圏域全体の活性化を図る。					
概算事業費	年度別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	0	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	調査研究	→					
	研修会・講座		→				
	イベント開催						→
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の事業及び広域イベント等に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の事業及び広域イベント等に必要な費用を負担します。 						
H27取組内容(予定)	<p>【倉吉市】 H28のパンフ作成に向けた観光資源等の調査研究を行う。</p> <p>【琴浦町】 H28のパンフ作成に向けた観光資源等の調査研究を行う。</p> <p>【北栄町】 なし</p>						

事業名		圏域への企業誘致推進事業						
内容	圏域における企業誘致の可能な土地、空き工場等の情報を集約し、当該情報を活用して、圏域への企業誘致を推進します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空工場等の情報を集約し、関係町に当該情報を提供します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市に企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を提供します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	420	0	0	0	162	582
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	情報整理	→	→				→	
	パンフレット等の作成		→					
	企業誘致			→	→	→	→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方								
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	圏域の企業誘致の可能な土地等の情報を集約し、パンフレットを作成した。							
H24取組内容(実績)	【倉吉市】作成したパンフレットの活用、企業訪問等積極的に企業誘致を進めた。その結果、平成24年度については、5件の企業を誘致。 【琴浦町】企業誘致を実現させるため、庁舎内に企業誘致戦略チームを組織した。 【北栄町】東園稲場団地・旧免許試験場跡地について、興味ある業者と協議を行ったが、結果に結びついていない。							
H25取組内容(実績)	【倉吉市】企業訪問等による積極的な企業誘致を進め、2件の企業を誘致。 【琴浦町】企業誘致戦略チームを中心として、推進体制・助成制度・企業用地の整備等について検討を行い、企業立地事業補助金交付要綱を策定した。 【北栄町】東園稲場団地及び空き工場の有効活用について検討を行ったが、結果誘致には至らず。旧免許試験場については、商工会が20,000千円の予算で操業促進を図ったが、資金不足のため機能せず。							

事業名	圏域への企業誘致推進事業
H26取組 内容(実績)	<p>【倉吉市】企業訪問等による積極的な企業誘致を進め3社を誘致。また、誘致企業5社に企業立地補助金を交付し初期投資に対する支援を行った。</p> <p>【三朝町】工場設置奨励金など町独自の補助制度のPRを行ない企業誘致に努めた。</p> <p>【湯梨浜町】12月上旬に大阪市内から進出されている企業の本社を訪問。経営状況や、増設に関する意向などを聞き取りした。</p> <p>【琴浦町】企業誘致戦略チームを中心に、誘致の受け皿作りとして、工業用地のエリア整備を進めた。琴浦町企業立地パンフレットを作成した。</p> <p>【北栄町】8月中旬に関西方面へ町内誘致企業(既存)を中心に本社訪問(巡回)を実施したが、増設や新規での進出はなかった。誘致ではないが、関西に本社がある企業によるサテライトオフィス事業が1件あった。</p>
H27取組 内容(予定)	<p>【倉吉市】企業訪問等による積極的な企業誘致を進める。</p> <p>【三朝町】既存の補助制度に加え、事務所や工場など立地しようとする企業に対しての支援策を検討する。 【湯梨浜町】</p> <p>誘致の候補地の選定。誘致までの長期スケジュールの検討を進めた。</p> <p>【琴浦町】企業訪問等による積極的な企業誘致を進める。10月に開催される関西機械要素技術展に出展。琴浦東エリアの整備スケジュール、想定される作業の整理を進める。</p> <p>【北栄町】8月中旬に関西方面への企業訪問(本社)を行い、増設等の情報を得ることがあったが早期の実現は困難。また、町内の山陽合織跡地(2.4ha)の利活用の検討をしたい。</p> <p>大阪に本社のある食品産業の農業企業参入への調整を図りたい。</p>

事業名 関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業								
内容	倉吉市関西事務所と琴浦町関西事務所との間で圏域の企業誘致の可能な土地、空工場等の情報及び企業訪問で得た情報を共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空工場等の情報及び企業訪問で得た情報を琴浦町関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。						
	琴浦町	・圏域の企業誘致の可能な土地、空工場等の情報及び企業訪問で得た情報を倉吉市関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	16,613	16,613	16,613	16,613	16,613	9,066	92,131
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	情報整理	→	→				→	
	企業誘致		→				→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	1,846			1,805		-		3,651
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	2,081			2,123		-		4,204
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方								
H22取組内容(実績)	企業誘致フェア等において、中部圏域版のパンフレットを活用し、情報発信を行った。							
H23取組内容(実績)	企業誘致フェア等において、中部圏域版のパンフレットを活用し、情報発信を行った。							
H24取組内容(実績)	【倉吉市】企業誘致フェア等において中部圏域版パンフレットの活用を行い、企業誘致にかかる取組を進めた。 【琴浦町】企業訪問等を実施し、企業誘致に向けた取り組みを模索検討した。							
H25取組内容(実績)	【倉吉市】関西事務所における企業誘致にかかる情報共有等の連携を深め、企業誘致の推進を図った。関西機械要素技術展に出展し、情報発信を行った。 【琴浦町】平成25年9月末で、関西事務所を一旦廃止。平成26年度には、企業誘致を主とした関西事務所を設立すべく、現在準備中。							
H26取組内容(実績)	【倉吉市】関西事務所における企業誘致にかかる情報共有等の連携を深め、企業誘致の推進を図った。出展3年目となる関西機械要素技術展においては、初めての試みとして鳥取市・西部地域振興協議会との共同出展を行った(来訪者321名、アンケート回答100名)。 【琴浦町】平成26年4月より関西事務所を再開。地域活性化・人口減対策に結びつけるため、企業誘致をメインに推進してきた。							
H27取組内容(予定)	【倉吉市】関西圏における市内進出企業、本市出身者を訪問し情報入手を図る。 【琴浦町】地域活性化・人口減対策に結びつけるため、企業誘致をメインに推進していく。企業訪問、関係機関訪問を積極的に行っていく。							

協定項目:企業誘致の推進

＜ア.生活機能の強化－d.産業振興＞

事業名 鳥取県中部定住自立圏雇用創出促進奨励事業							
内容	圏域での企業による雇用創出の意欲を誘引し、その契機とするため、圏域内の企業及び住民を対象とした新たな雇用を促進する奨励制度を創設し、運営します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・奨励制度の創設及び必要な連絡調整を行いません。 ・奨励制度の運営に必要な費用を負担します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・奨励制度の創設を行いません。 ・奨励制度の運営に必要な費用を負担します。 					
概算事業費	年度別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	0	12,000	13,500	9,000	6,000	40,500
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	制度設計	→					
	制度運営					→	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	900	900	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、制度の創設及び運営に必要な費用を負担します。						
H27取組内容(予定)	倉吉市の対象企業3社に対し平成28年度の交付へ向け要綱案の整備を行う。北栄町については対象者(3名)を把握し、奨励金の支出を予定している。						

事業名	中部消費生活センター運営事業							
内容	消費生活相談に関し、高度な事案を処理できる専門相談員及び窓口を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合と連携し、鳥取県市町村消費者行政活性化交付金を活用して中部消費生活センターを維持します。また、誰もが利用しやすい相談体制の充実を図ります。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・中部消費生活センターにおいて、消費生活相談等業務を行うことにより消費者の権利の実現の確保及び自立の支援を図るため、財政的な支援の充実を図ります。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・中部消費生活センターにおいて、消費生活相談等業務を行うことにより消費者の権利の実現の確保及び自立の支援を図るため、財政的な支援の充実を図ります。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	-	-	10,655	7,321	7,504	8,000	33,480
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	支援の実施					→		
	消費生活相談窓口の維持						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	2,000	730	432	719	801	-	4,682	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	2,157	742	435	703	862	-	4,899	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県市町村消費者行政活性化交付金							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、施設設置に必要な施設、設備等の整備及び運営に対する費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、人口、相談件数等で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	-							
H23取組内容(実績)	-							
H24取組内容(実績)	・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行った。 ○平成24年度広域連合負担金							
H25取組内容(実績)	・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行った。 ○平成25年度広域連合負担金							
H26取組内容(実績)	・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行った。 ○平成26年度広域連合負担金							
H27取組内容(予定)	・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行う。 ○平成27年度広域連合負担金							

事業名		消費生活に関する担当者研修及び啓発事業						
内容	消費者トラブルの未然防止と被害の拡大防止のため、中部消費生活センターと連携して、担当職員の資質向上に向けた研修及び圏域住民への啓発活動を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の消費生活に関する中部各市町の担当者会に出席し、情報交換等を行い連携を深めます。 ・中部消費生活センターと連携して、市内住民を対象とした啓発を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の消費生活に関する中部各市町の担当者研修に出席し、情報交換等を行い連携を深めます。 ・中部消費生活センターと連携して、町内住民を対象とした啓発を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	-	-	3,100	3,100	3,100	1,763	11,063
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	担当者研修						→	
	啓発事業						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	422	200	0	0	0	-	622	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	518	252	0	0	0	-	770	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県市町村消費者行政活性化交付金							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の担当者研修及び啓発事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の担当者研修及び啓発事業に必要な費用を負担します。 ・1市4町の啓発事業に必要な費用は、連合負担金に含まれる。 							
H22取組内容(実績)	-							
H23取組内容(実績)	-							
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席した。担当者会(2回) ・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行った。出前講座(3回) 							
H25取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席した。担当者会(2回) ・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行った。出前講座(3回) 							
H26取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席した。担当者会(2回) ・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行った。出前講座(4回) 							
H27取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席する。担当者会(1回) ・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行う。出前講座(数回) 							

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名 鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業								
内容	当該協議会が策定した「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」の実施に係る連絡調整及び連携計画見直しを行うため、当該協議会を運営します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局として、当該協議会を運営します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部地域公共交通協議会の構成町として、当該協議会の運営に協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	236	171	171	171	0	270	1,019
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	協議会の運営							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	57	0	0	0	0	-		57
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	270	0	0	0	0	-		270
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通協議会の運営に必要な費用を負担します。							
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。							
H23取組内容(実績)	年2回、協議会及び幹事会を開催。							
H24取組内容(実績)	年2回の協議会、年3回の幹事会を開催。 駅北循環バス関連、連携計画に係る各種取組についての協議検討を行った。							
H25取組内容(実績)	年2回の協議会、年3回の幹事会を開催。 連携計画に係る各種取組及び地域協働推進事業についての協議検討を行った。							
H26取組内容(実績)	協議会及び幹事会をそれぞれ年2回開催。 連携計画に係る各種取組についての協議検討を行った。							
H27取組内容(予定)	協議会を4回、幹事会を7回開催予定。 連携計画に係る各種取組についての協議検討を行う。また、連携計画の改定に係る協議を行う。							

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名 鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定事業								
内容	平成27年度までの計画期間で策定された当該連携計画を見直し、あらためて個別の路線の利用状況及び圏域住民のニーズ調査を行い、移動実態に即した便利で効率的で持続可能な公共交通ネットワークのあり方、方針を明確にするため、再編計画を柱とした次期当該連携計画を策定し、計画に基づく必要な事業及び利用促進事業などを実施します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 次期当該連携計画の策定を行う鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局を担い、関係町と計画策定に必要な調整を行います。 計画に基づく必要な利用促進事業を実施します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部地域公共交通協議会に参加するとともに、当該協議会の運営及び次期当該連携計画の策定に必要な協力をを行います。 計画に基づく必要な事業及び使用促進事業を実施します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	14,805	4,358	必要に応じ関係市町村で内容及び事業費を決定します。			協議会経費で負担します。	19,163
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	計画策定調査の実施	→					→	
	計画の実施						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	1,264	0	515	0	0	-	1,779	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	協議会運営事業に計上						-	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金(定額:上限2,000万円) 定住自立圏構想推進基金(平成23年度) 地域協働推進事業費補助金(補助率:1/2)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定に必要な費用を負担します。 倉吉市と関係町は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の実施に必要な費用を負担します。なお、各年度の関係市町の負担割合は、その都度、関係市町で協議します。 							
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。							
H23取組内容(実績)	【協議会】鳥取県中部地域公共交通協議会を実施主体として連携計画に記載した「既存バス停の調査」を実施。							
H24取組内容(実績)	【倉吉市】関金バスセンターの舗装修繕工事を実施。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施。							
H25取組内容(実績)	【倉吉市】関金温泉前バス停上屋の修繕を実施。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施。							
H26取組内容(実績)	【倉吉市】パークスクエア北口・厚生病院前・みどり町ほかバス停上屋の修繕を実施。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施。							
H27取組内容(予定)	協議会を4回、幹事会を7回開催し、連携計画の改定に係る協議を行う予定。事業は中部地域公共交通総合連携計画事業に掲載							

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名 鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験(運行・利用促進)事業								
内容	次期鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の実証実験計画に基づき、鳥取県中部地域公共交通協議会を事業主体として実証実験を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・当該協議会の事務局として、実証実験計画に基づく取組を推進します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・当該協議会の構成員として、実証実験計画に基づく取組に協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画で実証実験の内容及び事務費を決定します。					-	
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	実証実験の実施				→		-	平成27年度以降は計画せず
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画事業に計上					-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、実証実験に必要な費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	—							
H23取組内容(実績)	【倉吉市】「倉吉駅北側の公共交通アクセスの改善」のため駅北循環バスの実証運行を10月より実施。							
H24取組内容(実績)	【倉吉市】駅北循環バスの実証運行を引き続き実施。利用者の増加や効率的な運行を目的に運行経路や運行回数を変更したが、利用者の増加は見込めなかったため、平成25年3月末をもって運行を終了した。							
H25取組内容(実績)	—							
H26取組内容(実績)	—							

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画事業						
内容	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画に基づき、関係市町を事業主体として事業を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・当該協議会の事務局として、計画に基づく取組を推進します。 ・当該協議会の構成員として、計画に基づく必要な事業を実施します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・当該協議会の構成員として、計画に基づく必要な事業を実施します。 					
概算事業費	年度別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	(鳥取県中部地域公共交通総合連携計画に基づく事業の内容及び事業費を決定します。)					0
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	事業の実施	必要に応じて実施					
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	413	0	572	0	0	985	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、事業の実施に必要な費用を負担します。 ・なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。 						
H27取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 【倉吉市】西倉吉バス停上屋の修繕を実施予定。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施予定。 						

協定項目：地産地消の推進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - i. 地産地消＞

事業名	中部圏域地産地消推進協議会設置・運営事業							
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者を構成員とする中部圏域地産地消推進協議会を設置・運営し、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 中部圏域地産地消推進協議会を設置し、関係者・関係団体と連携して圏域の地産地消に関する計画を実行します。 中部圏域地産地消推進協議会の事務局として、当該協議会を運営します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 中部圏域地産地消推進協議会に参加し、当該協議会の運営に協力するとともに、関係者・関係団体と連携して、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	50	50	50	50	48	248
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		備考
	協議会の設置						→	
	協議会の運営						→	
	計画の実行						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	0	0	0	0	0	-		0
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	48	0	0	0	0	-		48
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市は、中部圏域地産地消推進協議会の運営に必要な費用を負担します。							
H22取組内容(実績)	—							
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施							
H24取組内容(実績)	<p>関係町担当課に意見照会するも、回答が得られないなど意見集約できず。 【回答のあった町からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会設置について 協議会を設置する目的が見えない。 協議会は設置すべきであるが、25年度中までに開催できればよい。 協議会の構成員について 協議会の構成員は幅広い分野から選出するが、具体的な事業については、分野別に話をしないと進まない。 生産者、JA、加工業者、消費者団体等 協議会の活動内容について 地産地消の広報啓発活動 圏域内の地産地消協力店舗の設置・推進 地産地消マップ作成や地元農産物紹介の冊子作成等PR関連事業 その他 すでに各町で地産地消の取組はなされていると思う。 単町では解決に至らないものや取り組みづらいものを定住自立圏で取り組んでいけたらと思う。 							
H25取組内容(実績)	平成26年3月に1市4町の担当課を招集し、地産地消に関する取り組みに対する意見交換を行った。							
H26取組内容(実績)	具体的な協議は進んでいない。							
H27取組内容(予定)	協議会の設置に向けて協議する。							

協定項目：地産地消の推進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - i. 地産地消＞

事業名	圏域地産地消推進計画策定事業							
内容	圏域の地産地消の現状を把握した上で、圏域の関係者が連携又は共同して取り組む地産地消に関するイベント、生産者と加工者と消費者のネットワークづくりなどを検討し、圏域の地産地消の推進に関する計画の見直しを実施します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・中部圏域地産地消推進協議会の運営にあたり圏域の地産地消の推進に関する計画の見直しなどを実施します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・中部圏域地産地消推進協議会に参加し、圏域の地産地消の推進に関する計画の見直しに協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	2,000	200	0	0	100	2,300
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	消費・需要実態調査の実施		→					
	計画の策定			→				
	計画の見直し						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	0	0	0	0	0	-	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)								
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、圏域の地産地消の推進に関する計画の策定に必要な費用を負担します。							
H22取組内容(実績)	-							
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施							
H24取組内容(実績)	各町担当課に意見照会するも、回答が得られないなど意見集約が進んでいない。							
H25取組内容(実績)	平成26年3月に1市4町の担当課を招集し、地産地消に関する取り組みに対する意見交換を行うなかで、計画案作成を進めるという方向性を確認した。							
H26取組内容(実績)	具体的な協議は進んでいない。							
H27取組内容(予定)	関係市町担当課により、圏域地産地消推進協議会(仮称)の設置及びアクションプログラム(推進計画)の策定について協議する。							

事業名	地産地消拡大事業							
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者による地産地消に関するイベントとして、「中部発！食のみやこフェスティバル」をはじめ、地産地消交流会(琴浦町)、すいか・ながいも健康マラソン大会(北栄町)、ほくえい味覚めぐり(北栄町)などの地産地消に関するイベントを継続実施します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・地産地消に関するイベントを開催します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・地産地消に関するイベントを開催します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	17,891	17,891	17,891	17,891	17,891	20,000	109,455
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	イベントの開催							
	地産地消推進の店の推進							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	783	152	1,671	358	16,073	-	19,037	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	833	159	1,031	358	17,969	-	20,350	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<p>・中部発！食のみやこフェスティバルについては、2,500,000円を関係市町が、標準財政規模、人口を元に按分・算出し、それぞれが負担します。</p> <p>・倉吉市は、市の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。</p> <p>・関係町は、町の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。</p> <p>なお、関係市町で開催する新規イベントに必要な費用は、その都度、地産地消推進計画を踏まえ、関係市町で協議します。</p>							
H22取組内容(実績)	—							
H23取組内容(実績)	—							
H24取組内容(実績)	<p>【倉吉市・琴浦町・北栄町】 「中部発！食のみやこフェスティバル」および「食のみやこ鳥取県フェスタ」において、市町内産の農水産物及びそれを使用した商品を販売PRし、地域での消費拡大につなげた。</p> <p>【三朝町】 各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努めた。</p> <p>【湯梨浜町】 町商工会育成補助金 ◆ゆりはま大漁まつり補助金 500 泊漁港で開催することにより、住民等へ地場産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。 ◆ゆりはま市補助金 418 ・地域に伝わる料理や加工グループによる加工品の販売などを通し、湯梨浜の食材を使用した新しい食文化を発信する。 ・特産品の発掘を行い、給食メニューや町内飲食店への採用を働きかける。</p> <p>【北栄町】</p>							

事業名	地産地消拡大事業
H25取組 内容(実績)	<p>【倉吉市・琴浦町・北栄町】 「中部発！食のみやこフェスティバル」および「食のみやこ鳥取県フェスタ」において、地元農産物及びそれを使用した商品の販売PRを行い、地域での消費拡大につなげた。</p> <p>【三朝町】 各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努めた。</p> <p>【湯梨浜町】 町商工会育成補助金 700 ・ゆりはま市、ゆりはま大漁まつりを泊漁港で合同開催し、住民等へ地域産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図った。</p> <p>【北栄町】 スイカ・長いもマラソン大会を開催し、県内外へ広く北栄町の特産物をPR。消費拡大を図った。</p>
H26取組 内容(実績)	<p>【倉吉市・琴浦町・北栄町】 ・「第5回中部発！食のみやこフェスティバル」の運営経費を負担した。 ・「第5回中部発！食のみやこフェスティバル」において、地元農産物及びそれを使用した商品の販売PRを行い、地域での消費拡大につなげた。</p> <p>【三朝町】 ・各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努めた。</p> <p>【湯梨浜町】 ・ゆりはま大漁まつりを泊漁港で開催し、住民等へ地域産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図った。</p> <p>【北栄町】</p>
H27取組 内容(予定)	<p>【倉吉市・琴浦町・北栄町】 ・「第6回中部発！食のみやこフェスティバル」の運営経費を負担する。 ・「第6回中部発！食のみやこフェスティバル」において、地元農産物及びそれを使用した商品の販売PRを行い、地域での消費拡大につなげる。</p> <p>【三朝町】 ・各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努める。</p> <p>【湯梨浜町】 ・ゆりはま大漁まつりを泊漁港で開催し、住民等へ地域産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。</p> <p>【北栄町】</p>

協定項目：空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 ＞

事業名		空き家情報の連携事業						
内容	中部圏域の空き家情報を共有できるようにするため、各市町のホームページに空き家情報を掲載するとともに、(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との連携を図り、空き家情報の集約及び円滑な仲介を行うことができるようにします。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報をホームページに掲載します。 ・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との協定により、空き家情報の集約等を行います。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報をホームページに掲載します。 ・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との協定により、空き家情報の集約等を行います。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0		0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	空き家情報の連携						▶	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	0	0	0	0	0	-		0
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	0	0	0	0	0	-		0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	-							
H22取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はなし。							
H23取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はしていない。							
H24取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については、宅建協会中部支部との連携を開始(湯梨浜町、三朝町、琴浦町)							
H25取組内容(実績)	各市町において空き家にかかる情報を引き続き公式ホームページへ掲載し情報発信を行う。また宅建協会中部支部との連携を図り、情報共有及び円滑な運営を行う。宅建協会中部支部との協定協議・民間団体との協働に向けた協議(琴浦町) ※市町としての予算計上はなし							
H26取組内容(実績)	各市町において空き家にかかる情報を引き続き公式ホームページへ掲載し情報発信を行う。また宅建協会中部支部との連携を図り、情報共有及び円滑な運営を行う。宅建協会中部支部との協定締結・民間団体との協働協定締結(琴浦町)。							
H27取組内容(予定)	各市町において空き家にかかる情報を引き続き公式ホームページへ掲載し情報発信を行う。また宅建協会中部支部との連携を図り、情報共有及び円滑な運営を行う。宅建協会中部支部との協定締結を予定。(北栄町) 宅建協会中部支部との協定を協議中。(三朝町)							

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名 田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業								
内容	圏域の魅力ある地域資源を活用した田舎暮らし体験ツアーを連携して実施することにより、移住する動機(きっかけ)作りを行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・田舎暮らし体験ツアーを各町と連携して企画・実施します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・田舎暮らし体験ツアーを各市町と連携して企画・実施します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	500	3,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	体験プログラムの実施							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	144	0	0	384	0	-	528	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	400	0	4,856	0	0	-	5,256	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県移住定住推進交付金(1/2:上限30万円)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、田舎暮らし体験ツアーの実施に必要な費用の一部を負担します。 ・関係町は、協力する田舎暮らし体験ツアーの実施に必要な費用の一部を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。 (倉吉市) 5/8、9開催 第1回14名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金 (倉吉市・琴浦町) 7/31、8/1開催 第2回16名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金、琴浦町(赤碓漁港)							
H23取組内容(実績)	(湯梨浜町、三朝町)取組みは行っていない。 (倉吉市) 6/11、12開催 第1回(開催できず) 11/5、11/6開催 第3回22名(県外参加者) 場所:倉吉市久米ヶ原、北谷、高城、関金 (倉吉市・琴浦町) 8/20、21開催 第2回13名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(船上山他) (北栄町) 北栄町グリーン・ツーリズム研究会を立ち上げ、体験プログラムについて検討した。							
H24取組内容(実績)	(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。 (倉吉市) 11/10、11/11開催 17名(県外参加者) 場所:倉吉市関金明高 (倉吉市・琴浦町) 7/14、15開催 8名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(赤崎漁港他) (琴浦町)単独での取組みは行っていない。							
H25取組内容(実績)	(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。 (倉吉市) 10/5、10/6開催 場所:倉吉市 関金 10/12、10/13開催 場所:倉吉市 明倫 (倉吉市・琴浦町) 8/10、11開催 23名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(赤崎漁港他) (琴浦町) 8/24、25開催 12名(県外参加者) 場所:琴浦町内 12/21、22開催 10名(県外参加者)場所:琴浦町内 ○その他 ・1市4町の担当者会の実施。内容は各市町の今後の取組に係る意見交換及び連携可能な取組の検討。							

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業
H26取組 内容(実績)	<p>(三朝町)(北栄町)取組み無し。 (湯梨浜町)ゆりはま暮らし体験ボランティア実施 県外参加者 3組3名 ボランティア従事5日 (倉吉市) 8/16、17 開催 2名(県外参加者) 場所:倉吉市 明倫 11/22、23 開催 3名(県外参加者) 場所:倉吉市 関金 12/6、7 開催 1名(県外参加者) 場所:倉吉市 明倫</p> <p>11/15、16開催 場所:倉吉市・北栄町・琴浦町(関西発 鳥取県どまんなか体験ツアー)12名 (琴浦町) 10/25、26開催 11名(県外参加者) 場所:琴浦町内 ○その他 ・1市4町の担当者会の実施。内容は各市町の今後の取組に係る意見交換及び連携可能な取組の検討</p>
H27取組 内容(予定)	<p>(湯梨浜町)ゆりはま暮らし体験ボランティア実施 県外参加者11組11人 ボランティア従事17日(10月末現在) (倉吉市) 8/23、24 開催 3名(県外参加者) 場所:倉吉市 明倫 9/19、20 開催 1名(県外参加者) 場所:倉吉市 明倫 9/26、27 開催 3名(県外参加者) 場所:倉吉市 関金 10/17、18 開催 2名(県外参加者) 場所:倉吉市 明倫 11/21、22、11/28、29、1/23、24(開催予定) (琴浦町) 10/24、25、26開催 9名(県外参加者) 場所:琴浦町内</p>

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名		移住情報の発信事業						
内容	ウェブサイト、移住相談会等を活用して圏域内の空き家の情報、田舎暮らし体験ツアーの情報、生活情報等の移住情報を発信します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者が欲する移住情報をウェブサイトに掲載します。 ・各町の移住情報のウェブサイトへリンクし、圏域情報を一体的に発信します。 ・移住相談会等を活用して、圏域の移住情報を発信します。 						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者が欲する移住情報をウェブサイトに掲載します。 ・各市町の移住情報のウェブサイトへリンクし、圏域情報を一体的に発信します。 ・移住相談会等を活用して、圏域の移住情報を発信します。 						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	500	3,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	移住情報等の発信							
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	2,242	58	49	0	251	-	2,600	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	5,491	120	9,640	0	577	-	15,828	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県移住定住推進交付金(1/2:上限30万円)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。 							
H22取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p>(湯梨浜町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会 (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(5件)、ふるさと回帰フェア(3件) 9月 朝日Uターン相談会(8件)、もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(6件) (琴浦町) 7月 Big相談会(8件) 9月 もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(8件) (北栄町) なし (三朝町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>							
H23取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p>(湯梨浜町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会 (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(7件) 9月 朝日Uターン相談会(6件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(10件) 2月 Big相談会(6件) (琴浦町) 7月 Big相談会(5件) 9月 朝日Uターン相談会(8件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(12件) 2月 Big相談会(12件) (北栄町) なし (三朝町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>							

協定項目:空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	移住情報の発信事業
H24取組 内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。 (湯梨浜町) 7月 Big相談会(6件) (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(16件) 9月 朝日UIターン相談会(9件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(8件) 2月 Big相談会(22件) (琴浦町) 7月 Big相談会(8件) 9月 朝日UIターン相談会(9件) 2月 Big相談会(9件) (北栄町) 7月 Big相談会(9件) 2月 Big相談会(7件) (三朝町) 7月 Big相談会(7件) 2月 Big相談会(7件)</p>
H25取組 内容(実施)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。 (湯梨浜町) 6月 Big相談会(10件) 2月 Big相談会(5件) (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 6月 Big相談会(13件) 8月 とっとり来楽暮カフェ(3件) 9月 朝日UIターン相談会(8件)、 10月 もう一つのふるさと探しフェア(4件) 2月 Big相談会(10件) ※予算は相談員の予算を含む (琴浦町) 6月 Big相談会(8件) 7月 とっとり来楽暮カフェ(3件) 9月 朝日UIターン相談会(7件) 2月 Big相談会(4件) (北栄町) 7月 Big相談会(8件) 2月 Big相談会(5件) (三朝町) 6月 Big相談会(5件) 2月 Big相談会(4件)</p>
H26取組 内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。 (湯梨浜町) 7月 大阪Big相談会(6件) 1月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(10件) (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 5月 とっとり来楽暮カフェ(5件) 7月 大阪Big相談会(21件) 7月 東京大相談会(15件) 9月 朝日UIターン相談会(10件)、11月 もう一つのふるさと探しフェア(12件) 1月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(24件) 1月 TURNS×鳥取県 地方暮らしフェアIN東京(12件) (琴浦町) 7月 大阪Big相談会(10件) 7月 東京大相談会(11件) 9月 朝日UIターン相談会(11件) 1月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(13件) 1月 TURNS×鳥取県 地方暮らしフェアIN東京(12件) (北栄町) 7月 大阪Big相談会(6件) 7月 大相談会in東京(4件) 1月 住む・働く・鳥取県 移住フェアin大阪(11件) (三朝町) 7月 大阪Big相談会(11件)</p>

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	移住情報の発信事業
H27取組 内容(予定)	(湯梨浜町) 7月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN東京(8件) 8月 大阪Big相談会(4件) 9月 東京 ふるさと回帰フェア(12件) 10月 とっとり来楽暮カフェ(7件) 2月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(予定) (倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 4月 とっとり来楽暮カフェ(6件) 5月 とっとり来楽暮カフェ(8件) 6月 とっとり来楽暮カフェ(6件) 7月 とっとり来楽暮カフェ(6件) 7月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN東京(24件) 8月 大阪Big相談会(17件) 9月 朝日UIターン相談会(15件) 10月 とっとり来楽暮カフェ(10件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(18件) 11月・12月・1月・2月・3月 とっとり来楽暮カフェ(予定) 1月 BIG相談会IN東京(予定) 2月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(予定) (琴浦町) 7月 とっとり来楽暮カフェ(2件) 7月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN東京(11件) 8月 大阪Big相談会(12件) 9月 朝日UIターン相談会(8件) 1月 BIG相談会IN東京(予定) 2月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN大阪(予定) (北栄町) 7月 住む・働く・鳥取県 移住フェアin東京(6件) 8月 大阪Big相談会(6件) 11月 休日相談会in東京(予定) 1月 鳥取来楽暮カフェ(予定) 1月 BIG相談会in東京(予定) 2月 住む・働く・鳥取県 移住フェアin大阪(予定) (三朝町) 7月 住む×働く×鳥取県 移住フェアIN東京(5件) 8月 大阪Big相談会(3件) 2月 住む・働く・鳥取県 移住フェアin大阪(予定)

協定項目：広域活動の連携による広域的な情報提供

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－その他の連携(広報)＞

事業名	中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会設置運営事業							
内容	圏域のケーブルテレビ事業者をはじめ、行政、民間、地域の関係者等の参加による中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会において、ケーブルテレビ番組の相互放送をはじめ、ケーブルテレビを利活用した広域的な情報提供による生活支援サービス等の調査及び研究を行います。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会を設置し、当該研究会の庶務を担当するとともに、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究を行います。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会に参加し、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究に協力します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	0	50	100	100	100	20	370
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	研究会の設置・運営						→	
	研究会の拡充						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	0	0	0	0	0	-		0
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	20	0	0	0	0	-		20
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市は、中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会の運営に必要な費用を負担します。							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	平成23年9月に「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」を立ち上げ、1市4町(行政)、CATV事業者、学識経験者、住民代表者が参加し、研究会を2回開催した。(倉吉市が事務局) 研究会の中では、ケーブルテレビの相互放送やケーブルテレビ網を使った利活用策について、協議を行った。							
H24取組内容(実績)	「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」に係る担当者会を数回、「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」を1回開催。結論として、ケーブルテレビの相互放送については、事業者同士で実質的な協議に入っていただくよう働きかけを行い、以後の研究会は休会としている。(ただし必要に応じ開催する)							
H25取組内容(実績)	事業者同士で協議ということだったが、特に進展はなし。しかし、NCNではネットワークIDを追加し来春にも自主放送を2ch化する予定。新チャンネル(12ch)では中部に特化した放送を行いたいと考えている。それが終われば、TCCとも協議に入りたいと思うとのこと。(NCN太田センター長へ確認) なお、研究会は休会としているものの、運営予算は倉吉市において当初予算で確保している。							
H26取組内容(実績)	H26年4月から中部に特化した12chを開設。TCCとの相互放送を行うならばこの12chで行うため、まずは内容を充実させている段階。TCCとも将来的には相互放送を行いたいと話しているが、今年度大きな動きとしては特はない。(NCN太田センター長確認) 事業者の動きを聞き取りながら必要に応じて働きかけを行う。							
H27取組内容(予定)	事業者の動きを聞き取りながら必要に応じて働きかけを行う。							

協定項目: 合同研修会の開催

＜ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - i. 人材の育成＞

事業名 子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業								
内容		子どもの発達支援についての研修会を合同で開催します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・合同研修会を企画立案し、当該研修会を開催します。						
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・研修会の運営に協力します。 ・研修会に参加します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	—	200	200	200	1,200	400	2,200
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
	研修の企画立案						→	
	研修会の開催					→		
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	379	0	0	0	0	-	379	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-	合計	
	394	0	0	0	0	-	394	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、合同研修会の費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の参加実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。							
H22取組内容(実績)	なし							
H23取組内容(実績)	①精神保健福祉研修会 平成23年6月21日 19:00～21:00/倉吉未来中心/参加者:101人/内容:実践発表(2人)、講演 鳥取大学医学部 脳神経医学講座 精神行動医学分野 佐竹隆宏教授 ②子どもの発達支援基礎研修 平成23年8月7日 13:40～17:00/倉吉体育文化会館/参加者:94人/内容:講演 川崎医療福祉大学特任講師 重松孝治氏 ③子どもの発達支援研修会 平成24年2月5日 13:30～17:00/倉吉未来中心/参加者:350人/内容:実践発表(3人)、講演 鳥取大学医学部脳神経科学講座脳神経小児科分野 大野耕策 教授							
H24取組内容(実績)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成24年8月19日 13:30～16:30/倉吉体育文化会館/内容:講演 日戸由刈 氏(横浜市総合リハビリセンター臨床心理士) 参加者:115人 ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成25年1月20日 13:30～17:00/倉吉未来中心/内容:実践発表(3機関)、講演 本田秀夫 氏(山梨県立こころの発達総合支援センター所長) 参加者:350人							
H25取組内容(実績)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成25年8月18日 13:30～16:30/倉吉体育文化会館/内容:講演 日戸 由刈 氏(横浜市総合リハビリテーションセンター児童発達支援事業所ぴーす新横浜園長)/参加者:134人 ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成26年2月2日 13:30～17:00/倉吉未来中心/内容:実践発表(3機関)、講演 本田 秀夫 氏(山梨県立こころの発達総合支援センター所長)/参加:413人							
H26取組内容(実績)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成26年7月27日 13:00～16:00/ハワイアロハホール/内容:講演 日戸 由刈 氏 横浜市総合リハビリセンター児童発達支援事業所 ぴーす新横浜園長(臨床心理士)/参加者:141名 ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成27年2月1日/倉吉未来中心/内容:実践発表、講演 本田 秀夫 氏 信州大学医学部付属病院 子どものこころ診療部 診療教授/参加者:365名							
H27取組内容(予定)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成27年7月26日 9:15～11:45/倉吉交流プラザ 視聴覚ホール/内容:講演 高橋 脩 氏 豊田市福祉事業団理事長(医師) ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成27年1月31日/倉吉未来中心/内容:実践発表、講演 渡部 匡隆 氏 横浜国立大学教育人間科学部学校教育課程特別支援教育講座 教授							

協定項目: 合同研修会の開催

＜ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - i. 人材の育成＞

事業名	定住自立圏構想合同勉強会の開催事業						
内容	定住自立圏構想の推進に役立てるため、外部講師を招き、圏域の市町の職員及び地域住民を対象とした合同勉強会を合同で開催します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・合同研修会を企画立案し、開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・研修会の運営に協力します。 ・研修会に参加します。					
概算事業費	年度別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	100	100	100	100	100	500
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	研修の企画立案					→	
	研修会の開催					→	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	81	0	0	0	0	81	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、合同研修会の費用を負担します。						
H27取組内容(予定)	合同研修会の開催について企画立案を行う。						

協定項目: 合同研修会の開催

＜ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - i. 人材の育成＞

事業名	地方創生戦略勉強会の開催事業						
内容	地方創生の取り組みを研究するため、外部講師を招き、圏域の市町の職員及び地域住民を対象とした勉強会を合同で開催します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・合同研修会を企画立案し、開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・研修会の運営に協力します。 ・研修会に参加します。					
概算事業費	年度別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
	(千円)	100	100	100	100	100	500
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	研修の企画立案					→	
	研修会の開催					→	
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	83	0	0	0	0	83	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、合同研修会の費用を負担します。						
H27取組内容(予定)	研修会の開催について企画立案を行う。						

事業名	人事交流の実施事業							
内容	生活機能の強化及び結びつきやネットワークの強化に係る政策分野の取組に必要な圏域のマネジメント能力を強化するため、必要の都度、関係市町が協議の上、職員の人事交流の実施します。							
関係市町及び役割分担	倉吉市	・必要の都度、関係町と協議し、職員の人事交流の実施します。						
	琴浦町 北栄町	・必要の都度、倉吉市と協議し、職員の人事交流の実施します。						
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	(千円)	—	—	—	—	—	—	—
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		備考
	人事交流の実施						→	
H26事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	—	/	/	—	—	-		—
H27事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	-		合計
	—	/	/	—	—	-		—
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—							
-	-							
-	-							

新たな取組「未婚・晩婚化の解消への取組の推進」について

1 圏域の課題

- 全国的に晩婚化の傾向にあり、また未婚率も上昇しているが、圏域においても同様の状況
- 近年の経済情勢の変動、価値観の多様化などによるものと思われるが、圏域の人口の減少及び少子高齢化に与える影響が非常に大きく、圏域の将来を考える上で絶対に無視することができない問題となっている
- 人口減少による地域コミュニティの衰退により、住民同士の繋がりが益々希薄になっていく中で、結婚を希望する独身男女の出会い婚姻に結びつく機会は、今後益々失われていくことが予想される。
- これらのことから、行政や地域などの協力による、出会いの機会の提供などの取組が求められている。

2 各町での取組

- 倉吉市 外部講師を迎え、未婚・晩婚化対策セミナーを開催
- 三朝町 町及び青年団主催の婚活イベントを開催
- 湯梨浜町 出会いの場を創出するコーディネーターとして縁結び支援員を設置
- 北栄町 婚活イベントを企画・運営し、出会いの場を提供
- 琴浦町 婚活イベントを企画・運営し、出会いの場を提供。縁結びコーディネーターを設置。

3 取組の課題

- 晩婚化・未婚化は、各市町の将来を考える上で無視できない大きな問題。
- 継続的な取組、サポート体制の構築が重要である。
- 婚活イベントは参加者が集まらない。地元イベントへの参加に抵抗感があるという意見がある。
- イベントのPRが不足しているという意見もあるが、市町単独では限界がある。
- 補助制度を整備しても、市町単独では利用に限界がある。

4 課題解決に向けて

- 中部圏域の市町が婚活事業を共同で実施することで、参加者の増加と、効果的なPRが行え、地元イベントへの参加の抵抗感の解消にも繋がり、成婚率の上昇が見込まれる。
- 各市町での成果にこだわらず、圏域での成婚がまとまれば、結果的に定住に繋がる。
- 共同化により事務の効率化と経費節減を期待できる。
- 事務の効率化に当たっては、事務の広域化を想定した取組が効果的と考える。

5 定住自立圏共生ビジョンの変更について

(1) 変更のポイント

- 圏域の課題の項目に未婚・晩婚化に係る内容を加える。
- 結びつきやネットワークの強化の協定項目のうち、「交流・移住」の項目に「未婚・晩婚化の解消への取組の推進」を加える。
- 当該項目に「広域連携婚活事業」として、未婚・晩婚化の解消のため、婚活イベント、セミナー等を各市町で共同して企画し、実施する項目を加える。
- 成果指標として、「婚活イベント、セミナー等の参加者同士の成婚組数」を設定し、目標として平成28年度から毎年度ごとに3人の成婚を目指す。

- 経費としては、県の結婚に向けた出会いの機会等創出事業補助金（1/2補助）、国からの地方創生加速化交付金などを活用しながら、毎年度200万円程度を見込む。

(2) ビジョンの変更案

第3章 圏域の課題と可能性

1 圏域の課題

前書き部分 略

(1)及び(2) 略

(3) 賑わいを生み出す結びつきやネットワーク分野に関連する課題

①～③ 略

④ 全国的に晩婚化の傾向にあり、また未婚率も上昇していますが、圏域においても同様の状況です。これは、近年の経済情勢の変動、価値観の多様化などによるものと思われませんが、圏域の人口の減少及び少子高齢化に与える影響が非常に大きく、圏域の将来を考える上で絶対に無視することができない問題となっています。人口減少による地域コミュニティの衰退により、住民同士の繋がりが益々希薄になっていく中で、結婚を希望する独身男女の出会い婚姻に結びつく機会は、今後益々失われていくことが予想されることから、行政や地域などの協力による、出会いの機会の提供などの取組が求められています。

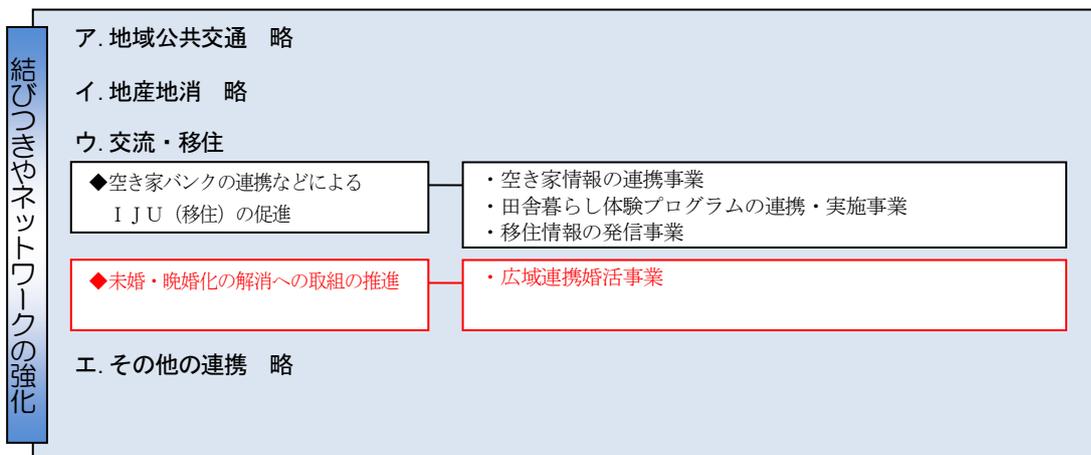
※ ④の項目を追加

⑤及び⑥ 略

※ ④及び⑤を⑤及び⑥に移動

第5章 定住自立圏形成協定に基づく具体的な取組

■ 全体像（体系図）



※ 「結びつきやネットワークの強化」の項目の次に「未婚・晩婚化の解消への取組の推進」の項目を追加。

2 結びつきやネットワークの強化

ウ. 交流・移住（地域内外の住民との交流・移住促進）

◆ 空き家バンクの連携等による I J U（移住）の促進 略

※次の内容を追加

◆ 未婚・晩婚化の解消への取組の推進

(1) 取組の概要

【現状と課題】

近年、日本では晩婚化の傾向にあり、全国的に初めて結婚する平均年齢が2010年時点で男性が30.5歳、女性が28.8歳に達しました。これは、2000年と比べると約2歳も結婚の平均年齢が上昇しており、この傾向は、今後さらに進むと予想されています。また、未婚率についても2000年には男性で12.57%、女性で5.82%であったものが、10年後の2010年には男性で20.14%、女性で10.61%と、著しく上昇しています。

※国立社会保障・人口問題研究所調

これは、近年の経済情勢の変動、女性の社会進出、ライフスタイルや価値観の多様化などによる、日本人の結婚に対する価値観が大きく変化したことによるものなどが、その原因と思われませんが、この傾向は鳥取県中部圏域においても同様に見られるものです。

また、晩婚化、未婚率の上昇は、人口の減少及び少子高齢化に与える影響が非常に大きく、圏域の将来を考える上で絶対に無視することができない問題であり、各市町に共通した課題です。

また、人口減少により、地域の賑わいが失われつつあり、住民同士が交流する機会が減少し、地域コミュニティの維持が困難になるなど、住民同士の繋がりが益々希薄になっていく中で、結婚を希望する独身男女の出会い、成婚に至る機会は、今後益々失われていくことが予想されることから、行政、地域、民間事業者等が協力し、出会いの機会の提供など、継続的に未婚・晩婚化の解消のための取組を講じていくことが求められています。

そのため、圏域の各市町では、婚活パーティー、セミナーの開催、イベントを主催する地域団体、民間事業者等への補助などの対策を行っていますが、対象者の地元イベント参加への抵抗感などから、参加者が集まらず、目立った成果に繋がらないという状況にあります。

このことから、圏域の各市町がそれぞれで行っていたイベント等の共同化、関係情報の共有化を図り、相互に発信を行うことで、イベントの対象範囲を広げ、イベント参加への抵抗感を解消し、より多くの参加者を集めることにより出会いの機会の質の向上を図るなど、圏域でのスケールメリットを生かした取組を推進する必要があります。

【取組の方針】

未婚・晩婚化の解消に向けた関係イベント及びセミナー、イベント等を主催する民間事業者等への補助制度など、各市町がそれぞれ行う取組の情報を共有し、相互に発信することで、効果的な事業のPRを行い、イベント等の参加者の増加を図ります。

また、各市町がそれぞれ行っていたイベント等を集約して開催し、対象範囲を広げ、イベント参加への抵抗感を解消し、より多くの参加者を集めることにより、出会いの機会の質の向上を図るなど、圏域でのスケールメリットを生かした取組を推進し、成婚者を増加させます。

定住自立圏形成協定の規定の内容

取組の内容	圏域における未婚・晩婚化の解消に向けた取組を効果的に推進するため、関係するイ
-------	--

	イベント、セミナー等の施策を連携して実施する。
倉吉市(甲)の役割	① 乙の関与するイベント等の情報を発信し、参加者の確保について連携を図る。 ② 乙及び関係団体と連携し、イベント等を共同で企画し、運営する。
関係町(乙)の役割	① 甲の関与するイベント等の情報を発信し、参加者の確保について連携を図る。 ② 甲及び関係団体と連携し、イベント等を共同で企画し、運営する。

【取組の成果（指標及び実績）】

ア. 指標

指標①	婚活イベント、セミナー等の参加者同士の成婚組数
-----	-------------------------

イ. 実績

成果の状況		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
指標①	目標 (件)	—	3	3	3	3	
	実績 (件)	—					

(2) 具体的な事業

事業名	広域連携婚活事業						
内容	未婚・晩婚化の解消のため、婚活イベント、セミナー等を各市町で共同して企画し、実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・関係町が単独で行う事業について、連携して広報します。 ・各町と共同して婚活イベント等を企画・実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・関係市町が単独で行う事業について、連携して広報します。 ・各市町と共同して婚活イベント等を企画・実施します。					
概算事業費	年度別 (千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
		—	2,000	2,000	2,000	2,000	8,000
実施期間	取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	備考
	連携広報						▶
	婚活イベントの共同実施						▶
活用を想定する補助制度等（補助率等）							
【県】結婚に向けた出会いの機会等創出事業補助金（1/2補助）、【国】地方創生加速化交付金ほか 関係市町の事業費負担の基本的な考え方							

第6章 今後の検討課題

(2) 結びつきやネットワークの強化に関連する主な検討課題

【交流・移住促進】

① 交流による賑わいの創出づくり

・・・交流の場や機会の提供、~~未婚・晩婚化の解消への取組~~の推進等

※ 未婚・晩婚化対策の関係箇所を削除

(3) 定住自立圏形成協定の変更について

定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更する協定書（案）

平成22年3月31日に倉吉市（以下「甲」という。）と〇〇町（以下「乙」という。）との間で締結した定住自立圏の形成に関する協定の一部を次のとおり変更する協定を締結する。

次の表の改正後の欄の表中太線で囲まれた部分を加える。

改正後					改正前						
別表（第4条関係）					別表（第4条関係）						
政策分野	取組の内容			役割分担		政策分野	取組の内容			役割分担	
				甲の役割	乙の役割					甲の役割	乙の役割
略					略						
結びつきやネットワークの強化	略					結びつきやネットワークの強化	略				
	地域内外の住民との交流・移住促進	空き家のバンクの連携等による移住の促進	略	未婚・晩婚化の解消への取組の推進	圏域における未婚・晩婚化の解消に向けた取組を効果的に推進するため、関係するイベント、セミナー等の施策を連携して実施する。		未婚・晩婚化の解消への取組の推進	空き家のバンクの連携等による移住の促進	略	(1) 乙の関与するイベント等の情報を発信し、参加者の確保について連携を図る。	(1) 甲の関与するイベント等の情報を発信し、参加者の確保について連携を図る。
									(2) 乙及び関係団体と連携し、イベント等を共同で企画し、運営する。	(2) 甲及び関係団体と連携し、イベント等を共同で企画し、運営する。	
略					略						
略					略						

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、各1通を保有する。

平成28年3月 日

- 甲 鳥取県倉吉市葵町722番地
倉吉市
倉吉市長 石田 耕太郎
- 乙 鳥取県東伯郡〇〇町
〇〇町
〇〇町長 〇〇 〇〇